学校番号	3025

令和8年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	ディベートディスカッションⅡ	3	2	English Logic and Expression II be Smart（いいずな書店） Power Stage (桐原書店), Power Stage: Training Book (桐原書店)

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

1年次の「ディベート&ディスカッションⅠ」で学習した文法事項や単語・熟語表現を土台として、自分の身の回りや社会で起きている出来事を英語で表現できるようになりましょう。また、理由や具体例を沿えて自分の意見を論理立てて伝えることができるようになろう。ただし、英語力は一朝一夕に身に付くものではありません。授業の予復習を着実に行いましょう。わからないこと、疑問を持ったことがあればすぐに質問しましょう。授業では間違いを恐れずに積極的に参加し、英語四技能（読む・聞く・話す・書く）の力を高めていきましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第2学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・短い簡単なメッセージやアナウンスを聞いて、自分に必要な情報を聞き取ることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、身近な出来事、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	・日常的な内容に関する具体的な事柄について書かれたものを読み、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し必要な情報を読み取ることができる。 ・簡単な語や表現で書かれた短い物語を読み、あらすじを理解することができる。 ・身近なトピックに関して簡単な語句や表現を用いて書かれた短い説明や手紙を読み、概要や要点を理解することができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、会話に参加することができる。 ・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語や表現を使って互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	・身近な事柄や出来事について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、簡単な説明をすることができる。 ・身近なトピックについて、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。	・自分が必要とする事柄について、簡単な語句や表現を用いてメモやメッセージなどを書くことができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語句や表現や用いて、短い説明文を書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 学習の観点及びその趣旨

観点	a 知識･技能	b 思考･判断･表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	コミュニケーション活動を通して獲得する知識及び技能の習得状況について，評価規準を用いて形成的評価をするとともに，それらを概念等として理解したり，技能を習得したりしているかについて評価する。	コミュニケーションを行う目的･場面･状況等に応じて，慣れ親しんだ語句や表現を使って，話されるる内容を理解したり，自分の考えや気持ちを表現したりしているかどうかを評価する。	自分の考えや気持ちを伝え合うことの楽しさや言葉の大切さを実感しながら粘り強く学習に取り組み，問題解決の過程を振り返って改善しようとする態度を身に付けているか，自ら英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けているかを評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
I	Lesson 1 Future Plans 将来の夢 （時制） Lesson 2 Free Time at Home 家で過ごす時間について （不定詞･動名詞・名詞節） Lesson 3 Student Life 学校生活 （助動詞）	聞くこと	a: 時制の使い方を理解している。 b: 左記のトピックに関する必要な情報を聞き取っている。 c: 左記のトピックに関するする為の語（句）・表現を学ぼうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 左記のトピックに関する情報を読み理解している。 b: 左記のトピックに関し話す際にどの情報が使えるかを判断する c: 左記のトピックに関し話す際にどの情報が使えるかを判断しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 自分の学校生活について話す際，左記の文法を適切に使用することができる。 b: 左記のトピックに関してディベートをすることができる。 c: 左記のトピックに関してディベートをしようとしている。	
		書くこと	a: 自分の将来の夢を書く際，適切に時制を使い分けて表現しようとしている。 b: 文の要素，準動詞，助動詞を理解しそれらを使って表現しようとしている。 c: 左記のトピックに関して意見文を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 4 What You've Learned though Experience 体験から学んだこと（形容詞・分詞） Lesson 5 Modern Conveniences 現代社会の利便性について （名詞＋形容詞句・前置詞句） Lesson 6 The Information Society 情報社会 （関係詞）	聞くこと	a: 形容詞，分詞，名詞句＋形容詞句･前置詞句の使い方を理解している。 b: 左記のトピックについての発表の際に必要な情報を聞き取っている。 c: 左記のトピックに関し発表の際に必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 左記のトピックに関する事前情報を読み理解している。 b: 左記のトピックに関し発表の際にどの情報が使えるかを判断する c: 左記のトピック発表の際にどの情報が使えるかを判断しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 形容詞，分詞，名詞句＋形容詞句･前置詞句の使い方を理解し，適切に使うことができる。 b: 左記のトピックに関し長めの意見を述べることができる。 c: 左記のトピックに関してスピーチをしようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 仮定法の使い方を理解し，適切に使うことができる。 b: 左記のトピックに関する意見文を書くことができる。 c: 左記のトピックに関して意見文を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			

2	Lesson７ Language and Thought ことばと思想 （場所・時を表す副詞，頻度・程度・否定の意味を表す副詞） Lesson８ Emotions and the Working of the Mind 感情と心のはたらき （不定詞の副詞用法，不定詞を使う表現） Lesson９ What Exactly Does Leadership Mean? （時・場所を表す副詞節）	聞くこと	a: 副詞，不定詞の副詞的用法の使い方を理解している。 b: 左記のトピックに関して必要な情報を聞き取っている。 c: 左記のトピックでディベートに必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 左記のトピックに関する事前情報を読み理解している。 b: 左記のトピックに関する情報が使えるかを判断する c: 左記のトピックに関する情報が使えるかを判断しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 副詞，不定詞の副詞的用法の使い方を理解し，適切に使うことができる。 b: 左記のトピックに関して議論することができる。 c: 左記のトピックに関して聞いた情報をもとに説明しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 副詞のバリエーションや不定詞の副詞的用法を理解し，適切に使うことができる。 b: 左記のトピックに関する自分の意見を提案するメールを書くことができる。 c: 左記のトピックに関する自分の意見を提案するメールを書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson１０ Introducing Japan 日本の紹介 （比較） Lesson１１ Making Innovation Happen イノベーションについて （仮定法） Lesson１２ Embracing Diversity in Society 多様性を受け入れる社会 （要求や必要を表す表現）	聞くこと	a: 比較級、原級、最上級を用いた表現や仮定法を理解している。 b: 左記のトピックに関しての発表に必要な情報を聞き取っている。 c: 左記のトピックに関する発表に必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 左記のトピックに関し事前情報を読み理解している。 b: 左記のトピックに関して発表の際にどの情報が使えるかを判断する c: 左記のトピックの発表の際にどの情報が使えるかを判断しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 比較級、原級、最上級を用いた表現や仮定法を理解し，適切に使うことができる。 b: 左記のトピックに関する情報をもとに説明することができる。 c: 左記のトピックに関して聞いた情報をもとに説明しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 比較級、原級、最上級を用いた表現や仮定法を理解し，適切に使うことができる b: 左記のトピックに関して紹介文や提案書を書くことができる。 c: 左記のトピックに関する紹介文や提案書を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3	Lesson１３ Tourism and Japanese Society 観光と日本社会を考える （「ある」「いる」の表現） Lesson１４ Food and Health 食と健康について考える	聞くこと	a: よりよい発表をするためのポイントを理解している。 b: 左記のトピックに関して発表に必要な情報を聞き取っている。 c: 左記のトピックに関する発表に必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 左記のトピックに関する事前情報を読み理解している。 b: 左記のトピックに関する発表においてどの情報が使えるかを判断する c: 左記のトピックに関する発表する際にどの情報が使えるかを判断しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: よりよい発表をするためのポイントを理解し，適切に使うことができる。 b: 左記のトピックに関して聞いた情報をもとに説明することができる。 c: 左記のトピックに関して聞いた情報をもとに説明しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: よりよい発表をするためのポイントを理解し，適切に使うことができる。 b: 左記のトピックに関しての要望書を書くことができる。 c: 左記のトピックに関しての要望書を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）

	（使役動詞） Lesson15 SDGs and Issues Facing the World 世界が抱える問題と SDGs （主語の話し方，受動態を使う表現）			
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識･技能 b:思考･判断･表現 c:主体的に学習に取り組む態度